

2022年11月14日

一般社団法人

東北観光推進機構

「フェニックスアワード 2022」の募集について

新型コロナウイルスによる経済への深刻な影響が続く中、一般社団法人東北観光推進機構では、東北6県及び新潟県の観光に従事いただいている事業者の取組みを応援し、東北・新潟の観光と地域の発展に寄与することを目的として、東北・新潟に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人に対して「フェニックスアワード」として表彰を行っております。

つきましては、下記のとおり、「フェニックスアワード 2022」の募集を行いますのでお知らせします。

記

1. 応募資格

- (1) 東北6県及び新潟県の観光振興に取り組んでいる企業、団体、個人、どなたもご応募できます。
- (2) 自薦又は他薦により応募できます。

2. 募集対象

- ・東北・新潟の観光資源の発掘や整備に尽力し、東北・新潟の観光地の質的向上に著しく功績があると認められるもの。
- ・東北・新潟の観光地としての認知度向上に尽力し、観光客の誘致に著しく功績があると認められるもの。
- ・前各号に掲げるもののほか東北・新潟の観光の発展に尽力し、または貢献した功績が表彰に値すると認められるもの。

3. 募集期間

2022年11月14日（月）から2023年1月31日（火）まで

4. 審査結果の公表及び表彰

- ・審査結果は、応募者への文書による通知のほか、プレスリリースや東北観光推進機構ホームページへの掲載により周知します。
- ・受賞者には、2023年6月予定の通常総会にて表彰状と記念品を授与します。

詳細は別紙をご参照ください。

以 上

【お問い合わせ先】



一般社団法人東北観光推進機構

総務渉外部 相沢・河野・佐々木



TEL:022-721-1291 FAX:022-721-1293

(参考：過去のフェニックスアワード受賞者)(敬称略)

【フェニックスアワード 2020】

受賞者名	代表者・所在地	功績概要
一般社団法人 秋田犬ツーリズム 	中田 直文 (なかた なおふみ) 秋田県大館市 字三ノ丸 13 番地 19 大館市役所 三ノ丸庁舎2階	<ul style="list-style-type: none"> ➢ NetBase を活用したデータ解析により、シンガポール、香港、米東海岸をインバウンドの主要対象市場に設定した情報発信を展開。 ➢ 地場産品「朝採れ枝豆」のブランド化や、ネットショップ「こだわり AKITA セレクトショップ」による販売。 ➢ ウェブサイトで AI 秋田犬「mofuu」による英語の観光情報提供。ネットショップにも自動接客 AI「SELF LINK」を導入。 ➢ コロナ禍においても回復期のインバウンド誘客を見据え、台湾やシンガポールとオンライン農泊体験イベントを開催したほか、クラウドファンディングやモニターツアー、康楽館演劇オンライン配信等を実施。
GOTO いわむろキャンペーン 実行委員会 	板垣 旅人 (いたがき たびと) 新潟県新潟市 西蒲区岩室温泉 96 番地 1 新潟市岩室観光施設 「いわむろや」内	<ul style="list-style-type: none"> ➢ GOTO いわむろ地域案内マップの作成 ➢ 行き先限定「タク割り 500!」実施 ➢ 地域の伝統芸能「岩室芸妓」「越王太鼓」のパフォーマンス ➢ にしかん観光周遊バス(通称:ぐる〜んバス) 岩室芸妓 1 日バスガイド ➢ プレス向け体験発表会の実施 etc.

【フェニックスアワード 2021】

受賞者名	代表者・所在地	功績概要
裏磐梯 観光活性化協議会 	奈良 泰志 (なら やすし) 福島県耶麻郡北塩原村 大字松原字剣ヶ峯 1093-309	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 文科省の学習指導要領改訂による SDGs 教育旅行商品のニーズ増加を捉え、地域の有志を協議会として組織し、戦略的にプログラムを企画・開発した。 ➢ 販売では「SDGs プロフェッショナルプログラム」の名称を使用し、専門性を訴求した。 ➢ 教育旅行の利用実績を大きく引き上げたほかガイドブック等へも掲載され、売上・集客・リピート拡大の基盤を構築した。
株式会社 DMC 天童温泉 	山口 敦史 (やまぐち あつし) 山形県天童市 鎌田本町 2-5-43	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 一般の旅行者が体験できないような要素と地元の方との繋がりがつくれる要素を盛り込んだ着地型旅行商品を造成した。 ➢ 付加価値を高めて補助金なしでも実施できる価格で商品造成を行った。 ➢ 地域にいる人と出会い、対話し、お互いを理解し合うことでファンになり、その後の購買・再来訪につながっている。
一般社団法人 田沢湖・角館観光協会 	安藤 大輔 (あんどう だいすけ) 秋田県仙北市 角館町上菅沢 394-2	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 密回避やアウトドア需要に対応し、かつ時代に合ったスタイルで楽しめる体験コンテンツを多数造成した。 ➢ これまで主に遊覧船や湖畔散策だった田沢湖観光をリブランディングし、観光振興および地域経済活性化を図った。 ➢ 「秋田アウトドアベース」の設立によって事業者間の連携が取りやすくなり、継続的に盛り上げていく気運の醸成に繋がった。